

学校法人二本松学院 京都美術工芸大学 京都東山キャンパスの概要について



平成28年11月4日
学校法人 二本松学院

はじめに

学校法人二本松学院は、真に社会で活躍できる人材の育成を目指して平成2年に設立され、京都建築大学校、京都伝統工芸大学校での教育を通じて、建築、伝統工芸等の分野で、有為な人材を輩出してまいりました。こうした実績の上に立って、平成24年4月、全国で唯一「工芸学部」を持つ大学として、京都美術工芸大学を開学しました。

京都美術工芸大学は、世界を代表する美術工芸文化が息づく京都で、我が国の伝統と文化を尊重し、その継承と文化の創造を担う有為な人材を育成することを建学の理念としておりますが、この理念の実現に向け、このたび、元京都市立貞教小学校跡地に、新たに京都東山キャンパスを設置させていただくことになりました。

元貞教小学校区は、美術工芸が息づく工芸のまちであり、また、東山区南部は、清水寺、三十三間堂、京都国立博物館など数々の本物に恵まれた、子どもにとって理想的な教育環境にあります。

この地で、1200年の歴史と伝統に裏打ちされた本物に触れる教育、京都という都市の利点を最大限に活かした知的刺激豊かな教育を実現したいと考えております。

京都東山キャンパスが、地域の皆様の誇りとなり、地域の活性化、京都の発展にもつながりますことを心から願っておりますので、何卒、ご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

二本松学院 理事長
新谷 秀一

京都美術工芸大学 京都東山キャンパス計画の概要

- 目的 美術工芸文化の息づく京都東山に新キャンパスを設置し、園部キャンパスとのダブルキャンパスとすることで、本物に触れる教育、都市の利点を活かした知的刺激豊かな教育など、より良き教育、研究環境を整備する。
- 場所: 元京都市立貞教小学校跡地（京都市東山区鞆町通正面下る上堀詰町272-1）
（JR京都駅から徒歩15分）
- 設置学部等: 京都美術工芸大学 工芸学部
学生数 当初、約400名（定員増構想中）
伝統工芸学科 : 工芸デザイン専攻、総合デザイン専攻、歴史文化遺産専攻
建築学科 : 建築デザイン専攻、伝統建築専攻
- 開校時期: 平成29年4月
- 建物概要: 敷地面積 約8100㎡ 地上3階建て
延床面積 新築:約7000㎡、既築(耐震改修) 約3000㎡ 合計 約1万㎡程度
- その他 設計、施工 (株)大林組
新館1Fに、二本松ギャラリーとカフェテリアを設置

京都の地で、新しい理想を追求する。

「日本の伝統美の新しい価値を創造し、世界へ発信できる人材育成」をおこなえる環境を整えた、新キャンパスを計画します。

3

京都に息づく美術伝統文化を受け継いでいく、KYOB Iのアイデンティティを現したキャンパス

デザインイメージワード

脈々

(みやくみやく)

途絶えずに力強くつづくさま。その流れ。

伝統

文化

工芸

建築

美術

技術



美術伝統文化を伝える巻き物



鴨川の風情ある「流れ」



友禅染の流れのあるデザイン



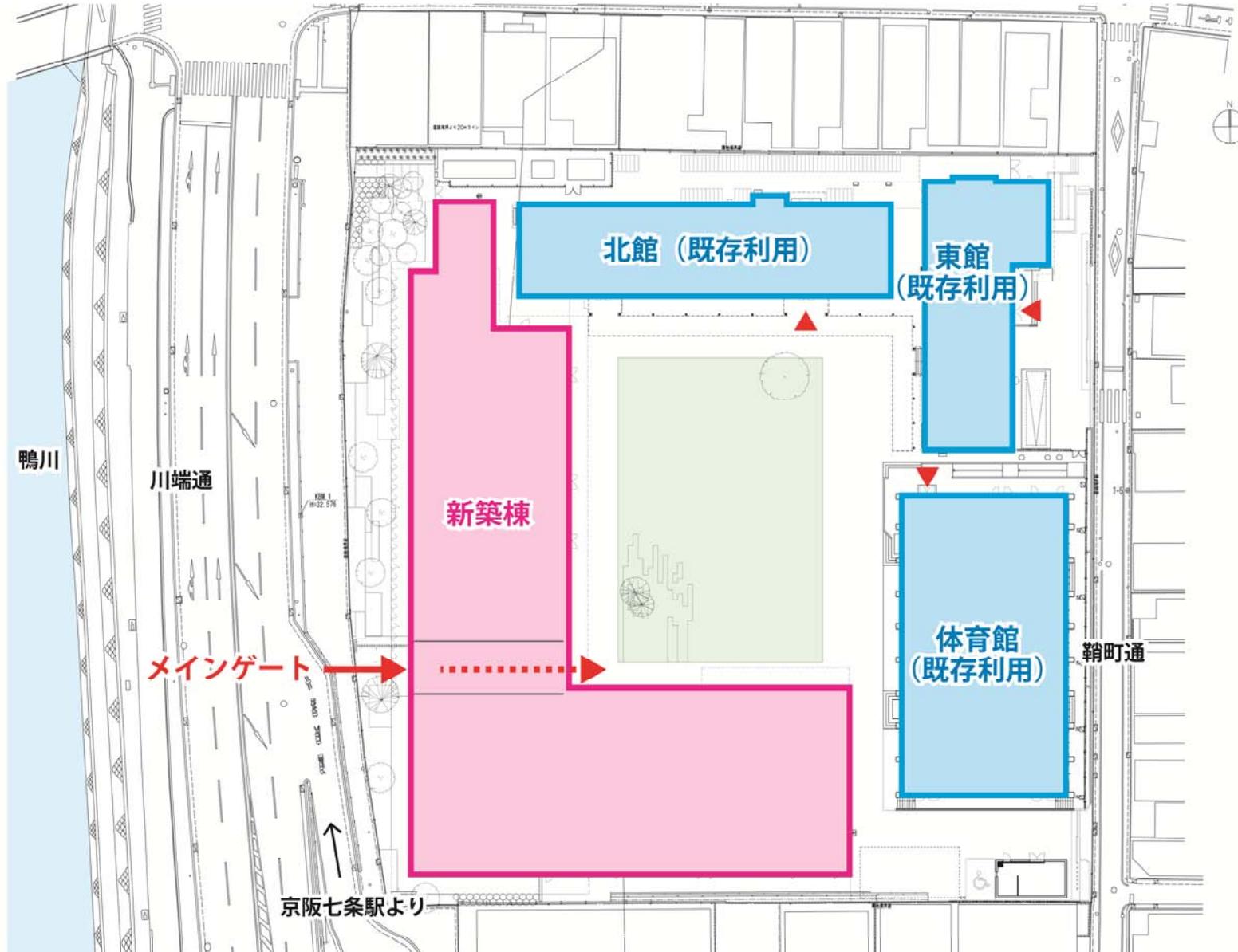
東山の山脈の風景



伝統・工芸・建築の技術を伝える拠点となるキャンパスとして、内外装において鴨川・東山の風情ある風景や、伝統や技術・知識が脈々と続いていく「流れ」をイメージさせるようなデザインとします

※計画内容は今後変更となる場合があります。

配置計画



※計画内容は今後変更となる場合があります。



※パースはイメージであり、今後変更となる場合があります。

<新築棟>

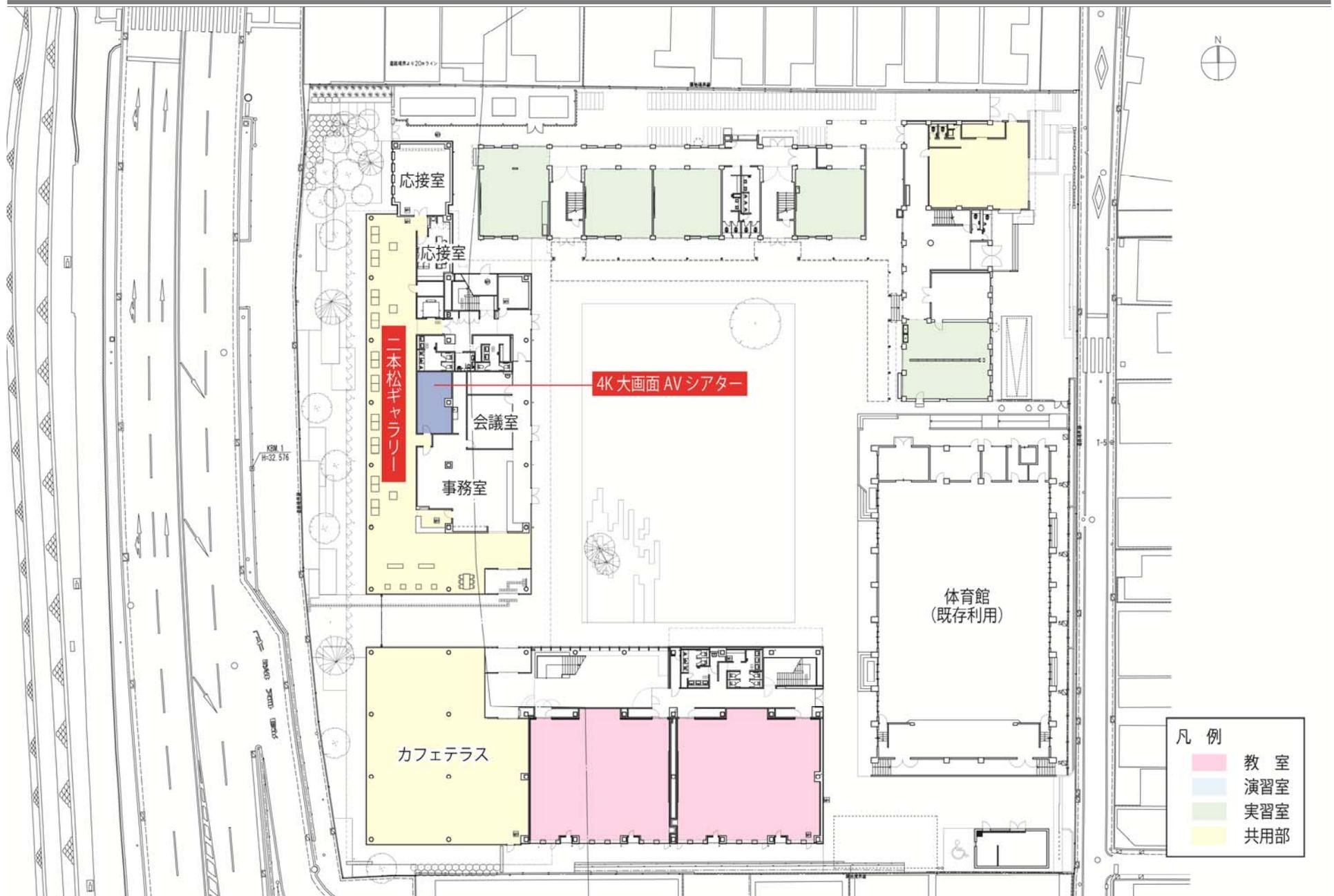


<北館、東館>

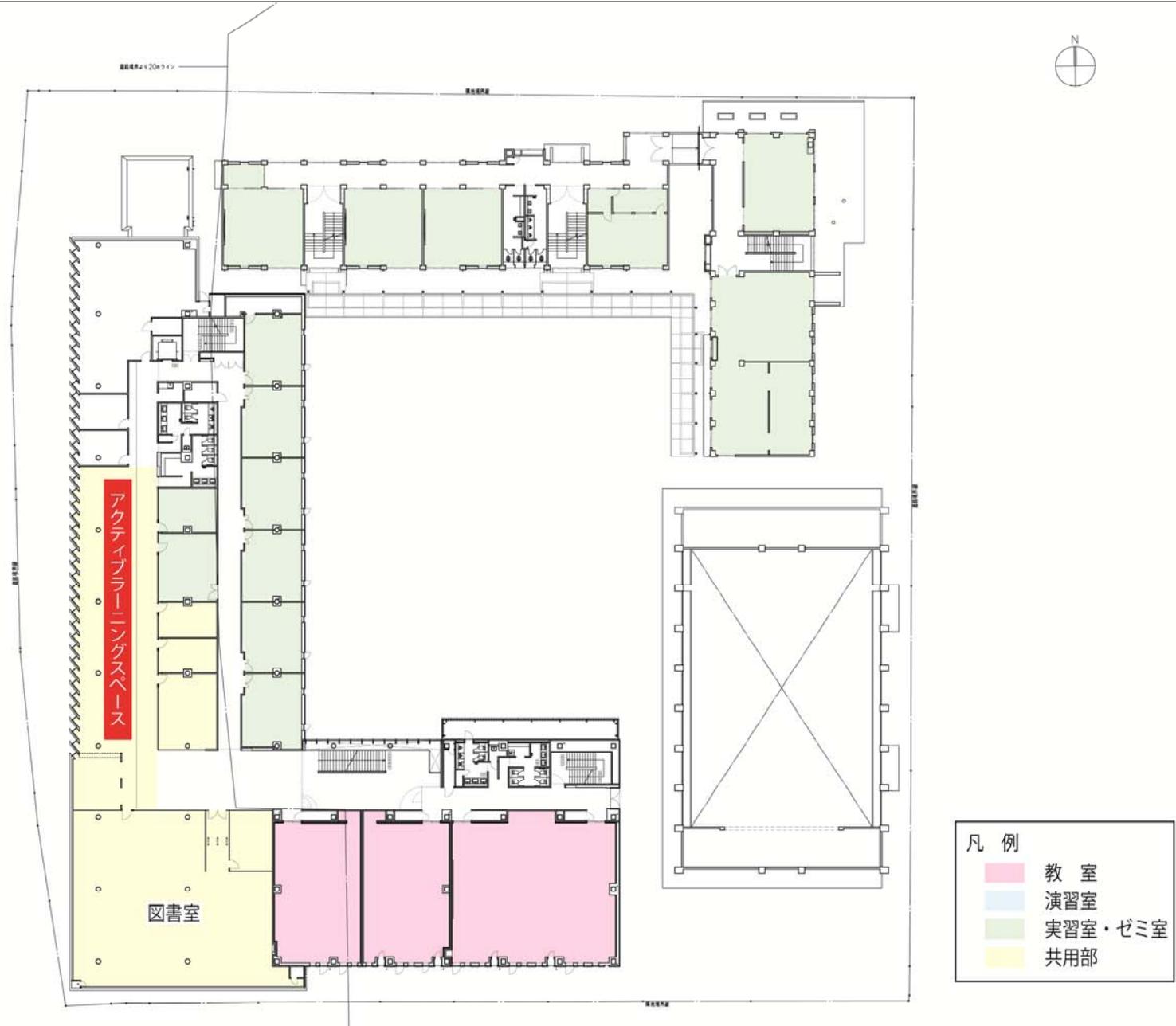


※パースはイメージであり、今後変更となる場合があります。

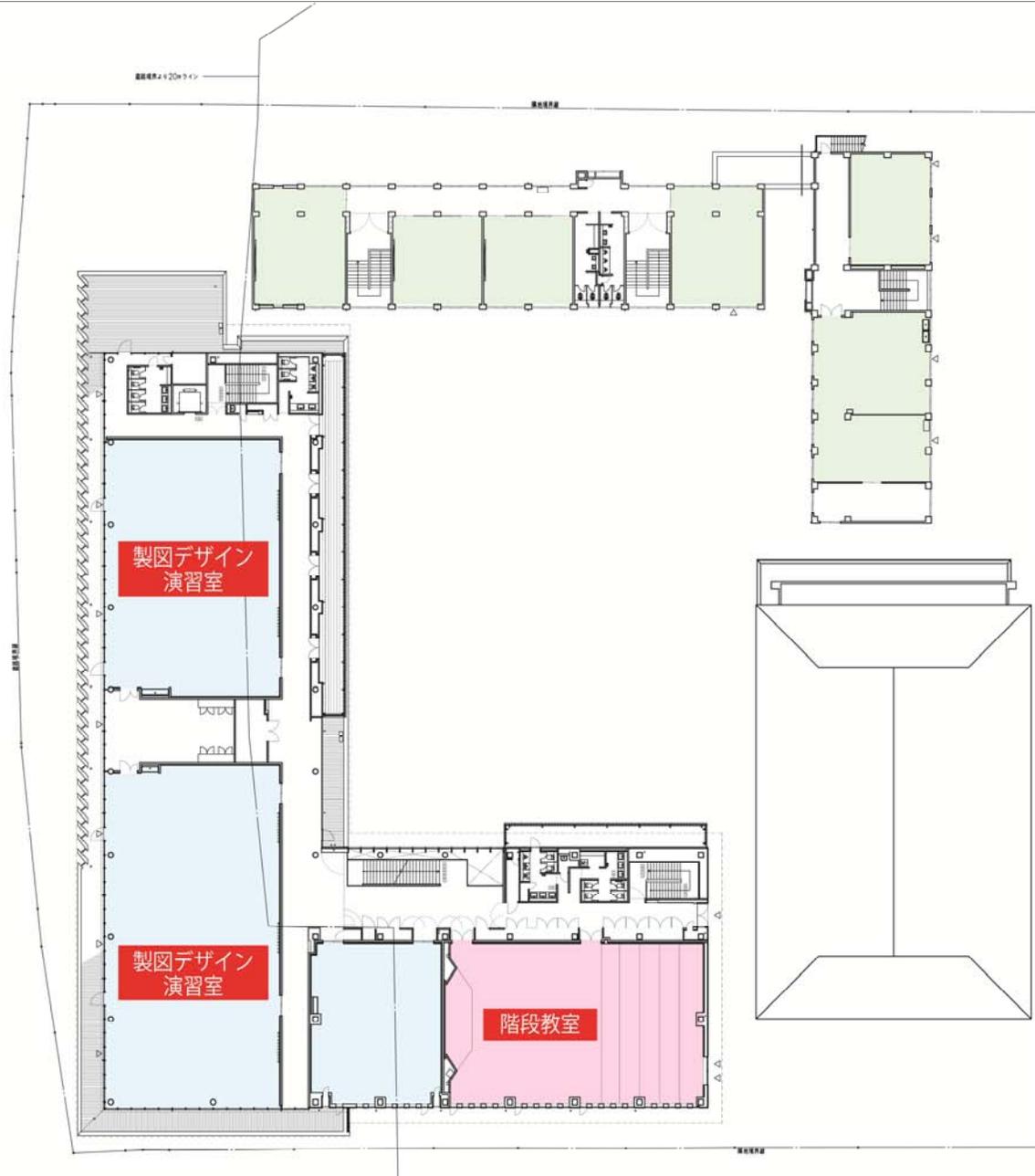
1階平面図



2階平面図



3階平面図



凡例	
教室	演習室
実習室	共用部